

集合研修内容とプロフェッショナルスタンダード(PS)との関連について

この度当センターでは、社団法人日本薬剤師会より平成21年4月公表された「薬剤師に求められるプロフェッショナルスタンダード(PS)」の5項目に対応する当センター研修認定薬剤師制度上で開催される集合研修内容との関連を検討し、下表のように分類致しました。研修項目は、集合研修会開催計画書(または終了報告書)の研修内容チェック項目を基にしています。

研修会実施責任者におかれましては、受講者へのご案内時等に本資料をご活用頂ければ幸いです。

表 研修項目とプロフェッショナルスタンダード(PS)項目対応表

研修項目*	プロフェッショナルスタンダード(PS)項目
倫理	1: ヒューマニズム
コミュニケーション技術	
調剤	2: 医薬品の適正使用
製剤	
処方解析	
薬理学	
副作用	
相互作用	
医療一般	
DI・情報	
新薬情報	
薬剤管理指導業務	
医薬品管理	
医薬品試験	
漢方薬・生薬	
東洋医学	
セルフメディケーション	3: 地域住民の健康増進
在宅医療	
プライマリケア	
公衆衛生	
リスクマネジメント	4: リスクマネジメント
医療保険・介護保険制度	5: 法律制度の遵守
業務関連の法規	
薬事行政・医療行政	
医薬品開発・流通	
薬理学を除く基礎薬学	6: その他 (研修センターにて追加)
その他	

開催計画書10. でチェックされた項目は右欄のPS項目に対応します。受講者への提供時にご活用ください。

* 研修項目は、当センター考案の「薬剤師生涯研修の指標項目」に基づいています。

(平成22年4月1日)